

ヒカリの水辺プロジェクトについて

1. 目的

東京2020大会を見据え、区内の水辺が外国人観光客を含めた多くの人でにぎわう観光・交流の軸となることを目指し、橋梁や護岸等の施設を常設でライトアップする「ヒカリの水辺プロジェクト」を実施する。

平成30年度は、目黒川エリア品川宿地区（新品川橋、品川橋、荏川橋）のライトアップ整備工事を行い、平成31、32年度にかけて順次、各エリアの橋梁・護岸等のライトアップ整備工事を実施していく。



<対象エリア図>

2. 整備概要（裏面参照）

橋梁名	ライトアップ箇所
新品川橋	橋桁側面
品川橋	橋桁側面、高欄
荏川橋	高欄

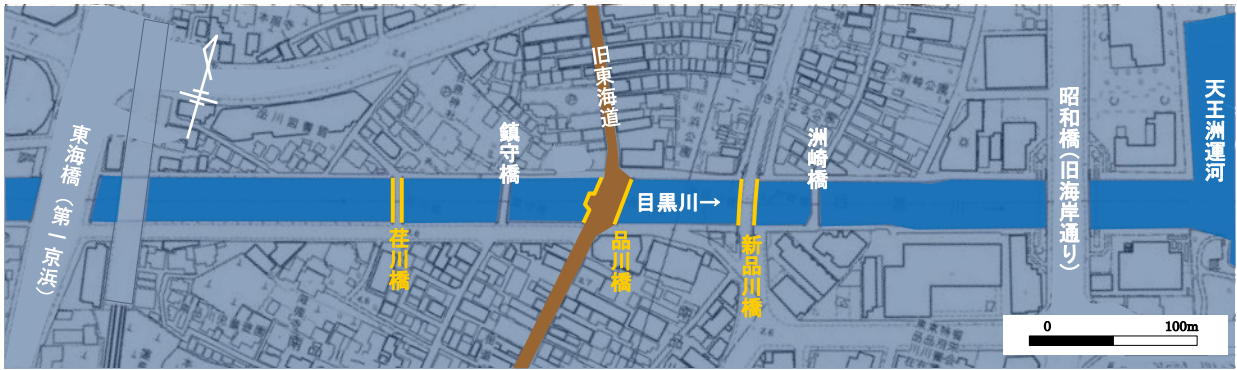


<照明器具イメージ>

3. スケジュール（予定）

平成30年度	目黒川エリア品川宿地区
	12～2月 照明機器製作
	2～3月 照明機器設置
	3月末 ライトアップ点灯開始
平成31、32年度	目黒川エリア五反田地区、大崎地区、京浜運河エリア、天王洲エリアを順次着手予定

整備イメージ図



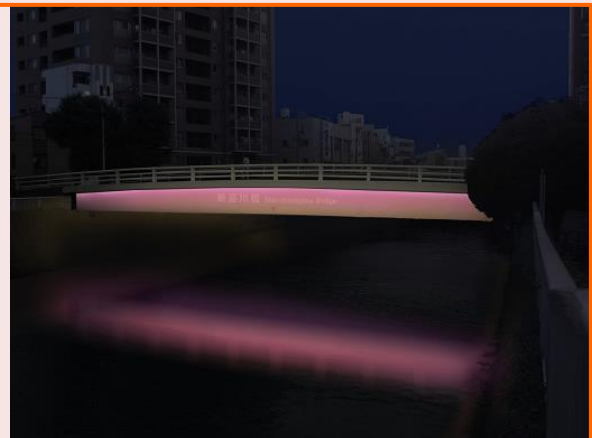
<平常時>

電球色等の単色を基本としたライトアップを実施

<イベント時>

色の変化、動きのあるライトアップを実施
(下図は、ピンクを基調)

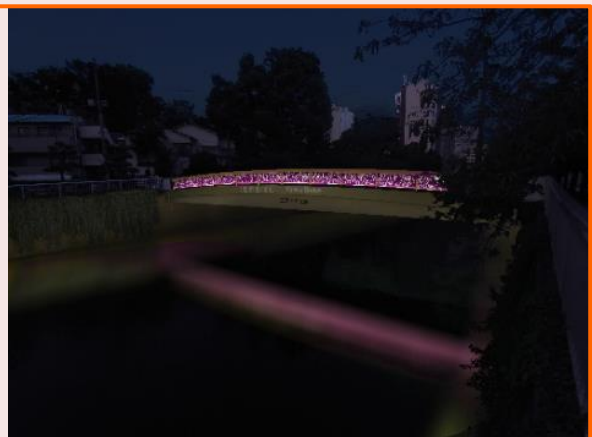
新品川橋



品川橋



荏刈橋



※色・配色パターンはイメージです